

議案 1

2025 年度事業報告

公益目的事業

1 材料学に関する研究の進歩をはかり、もって学術の発展および技術の向上に寄与する事業

調査研究

1) 調査研究事業

委託研究：2025 年度も企業等機関から委託された材料学に関する個別の研究課題については当該分野を専門とする個人または研究グループによって調査研究および技術開発研究を行った。

2) 図書の出版、研究資料ならびにデータベース等の頒布事業

○次の出版物を発行した。

(1) 電子後方散乱回折 (EBSD) 法による材料評価のための結晶方位差測定標準 (改訂版)

2025 年 7 月本会発行, 部数 100 部

(2) 機械材料学第 5 版 (重版)

2026 年 2 月本会発行, 部数 600 部

(3) 改訂材料強度学 (重版)

2026 年 2 月本会発行, 部数 500 部

(4) 建設材料実験 (重版)

2026 年 2 月本会発行, 部数 800 部

学術集会・交流

1) 第 7 4 期学術講演会

2025 年 5 月 31 日, 6 月 1 日 (日本大学郡山)
講演申込 150 件

2) 第 7 4 期特別講演

2025 年 5 月 31 日 (日本大学郡山)

演題：福島国際研究教育機構の創造的復興への挑戦

講演者：山崎 光悦 (福島国際研究教育機構 (F-REI))

演題：廃棄物系バイオマス資源を活かした持続可能な機能性素材生産

講演者：北川 尚美 (東北大学)

3) 第 7 4 期学術講演会併設行事 (公開部門委員会)

(1) 疲労部門委員会「積層造形材の最新研究」

2025 年 5 月 30 日 (日本大学郡山)

(2) 高温強度部門委員会「高温強度とデータサイエンス」

2025 年 5 月 30 日 (ハイブリッド / 日本大学郡山)

(3) 破壊力学部門委員会「観察・評価・解析手法に関する研究動向」

2025 年 5 月 30 日 (ハイブリッド / 日本大学郡山)

(4) 衝撃部門委員会「衝撃工学への多様なアプローチ」

2025 年 5 月 30 日 (ハイブリッド / 日本大学郡山)

4) 本会の主催による講習会、シンポジウム、セミナー等

(1) 第 10 回マルチスケール材料力学シンポジウム

The 10th Symposium on Multiscale Materials Mechanics: Mechanism and Modeling

(企画：マルチスケール材料力学部門委員会)

2025 年 6 月 7 日 (京都)

演題 50 件, 参加者 94 名

(2) 第 55 回初心者のための有限要素法講習会 (第 1 部 理論コース)

2025 年 8 月 19 日, 20 日 (京都)

演題 4 件, 参加者 16 名

- (3) 第55回初心者のための有限要素法講習会 (第2部 実践コース)
2025年8月26日, 27日 (神戸)
演題4件, 参加者11名
- (4) 第59回X線材料強度に関するシンポジウム
(企画: X線材料強度部門委員会)
2025年7月24日, 25日 (名古屋)
演題22件, 参加者43名
- (5) 第45回初心者のための疲労設計講習会
(企画: 疲労部門委員会, 関東支部)
2025年9月2日, 3日 (オンライン)
演題10件, 参加者13名
- (6) 第9回若手研究者および技術者のための高温強度講習会(実習付き) (企画: 高温強度部門委員会)
2025年9月3日~5日(ハイブリッド/兵庫)
演題7件, 参加者30名
- (7) 第10回フラクトグラフィ講習会
(企画: フラクトグラフィ部門委員会)
2025年10月6日, 7日 (ハイブリッド/京都)
演題8件, 参加者28名
- (8) 第22回破壊力学シンポジウム
(企画: 破壊力学部門委員会)
2025年10月7日, 8日 (ハイブリッド/京都)
演題23件, 参加者50名
- (9) 第46回初心者のための疲労設計講習会
(企画: 疲労部門委員会, 関西支部)
2025年10月8日, 9日 (ハイブリッド/京都)
演題10件, 参加者20名
- (10) 第25回コンクリート構造物の補修, 補強, アップグレードシンポジウム
(企画: コンクリート工事用樹脂部門委員会)
2025年10月8日, 9日(ハイブリッド/京都)
演題94件, 参加者229名
- (11) 高分子材料の耐久性および環境対応に関する講習会
(企画: 高分子材料部門委員会)
2025年11月18日(オンライン)
演題6件, 参加者29名
- (12) 2025年度JCOM若手シンポジウム
(企画: 複合材料部門委員会)
2025年11月25日, 26日 (観音寺)
演題16件, 参加者29名
- (13) 第63回高温強度シンポジウム
(企画: 高温強度部門委員会)
2025年11月27日, 28日 (ハイブリッド/萩)
演題25件, 参加者67名
- (14) 第62回X線材料強度に関する討論会
(企画: X線材料強度部門委員会)
2025年11月28日 (川崎)
演題 1件, 参加者17名
- (15) 第36回信頼性シンポジウム
(企画: 信頼性工学部門委員会)
2025年12月5日, 6日 (大阪)
演題27件, 参加者40名
- (16) 第22回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会
(企画: マルチスケール材料力学部門委員会)
2025年12月17日, 18日 (ハイブリッド/東京)
演題5件, 参加者35名
- (17) 第11回初心者にもわかる信頼性工学セミナー
(企画: 信頼性工学部門委員会)
2026年2月26日, 27日 (オンライン)
演題8件, 参加者19名
- (18) 第17回日本複合材料会議 (JCCM-17)
(企画: 複合材料部門委員会)
2026年3月3日~5日 (茨木)
演題153件, 参加者338名
- (19) 第6回破壊力学講習会
(企画: 破壊力学部門委員会)
2026年3月25日(オンライン)
演題6件, 参加者19名

5) 第11回材料WEEK開催について

2025年10月6日~9日、京都テルサにおいて第11回材料WEEKを開催した。

本部企画の材料シンポジウム (ワークショップ・若手学生研究発表会)、公開部門委員会、部門主催のシンポジウム、講習会など材料に関する集会事業を対面、オンラインまたはハイブリッドにて開催した。参加者延べ人数は、約751名となった。

6) 企画・広報委員会 (委員 井面 仁志 ほか38名)
委員会6回開催

7) 各支部の主催による講演会, 講習会, シンポジウム, セミナー, 見学会等
<北海道支部>

(1) 学術講演会
2025年4月18日 (札幌)

演題1件 参加者12名

Zr基およびFe基金属ガラスの創製と幅広い産業化の現状

井上 明久 城西国際大学イノベーションベース 特別名誉教授

(2) 学術講演会

2025年5月16日 (札幌)

演題1件 参加者11名

Polybenzoxazines: From Sustainable Intrinsically Flame-Retardant Materials, High Char Yield Adhesives, to Deep Space Travel Applications

Hatsuo Ishida 教授 Department of Macromolecular Science and Engineering, Case Western Reserve University

(3) 学術講演会

2025年9月11日 (札幌)

演題2件

「心臓血管外科領域における数値シミュレーション-CT画像から診る臨床応用と今後の展望-」

横山 博一 旭川医科大学 外科学講座 心臓大血管外科学分野

「海綿骨の生体力学に基づいた新しい多孔質構造体の開発」

山田 悟史 北海道大学 工学研究院

(4) セメント系固化材セミナー「高度強靱化を支える地盤改良」(主催 セメント協会, 共催行事)

2026年3月10日

演題4件 参加者211名

(5) 北海道支部特別講演会

2026年3月16日 (札幌)

演題4件 参加者31名

<東北支部>

(1) 令和7年度材料フォーラム

2026年3月30日 (ハイブリッド/山形大米沢)

講演1 「骨の模倣による高靱性バイオマス構造材料の開発を目指したセルロースとアパタイトの複合化」

奥田 結衣 (山形大学大学院 有機材料システム研究科 特任助教)

講演2 「材料の不均質とその機能性~金属ガラスからお餅まで~」

大沼 正人 (北海道大学大学院工学研究院 教授)

<関東支部>

(1) 講演会 「マイクロ粒子の高速衝突試験の新展開」

ノースウェスタン大学 Luciano Borasi, 中央大学 梶原 美紀, 米津 明生, 九州工業大学 市原 大輔,
東北大学 市川 裕士

2025年5月29日 (中央大) 参加者31名

(2) 学生研究交流会 2025年10月4日 (明治大)

口頭発表13件 ポスター発表58件 参加者103名

(3) 講演と見学の会

① (公財)鉄道総合技術研究所 2025年12月1日 対面開催(鉄道総合技術研究所)

参加者18名

② 東京都市大学原子力研究所 2026年3月17日 対面開催(東京都市大学原子力研究所)

参加者13名

<東海支部>

(1) イブニングセミナー

2025年7月2日 (名古屋)

演題1件、参加者8名

(2) 見学会・講演会

① 中部電力株式会社浜岡原子力発電所

2025年9月18日 (浜岡町)

演題1件、参加者27名

② 名古屋大学博物館見学会及び情報交換会

2026年2月20日 (名古屋)

演題1件、参加者15名

(3) 第 20 回学術講演会

2026年3月4日(名古屋)

講演27件、参加者42名

<北陸信越支部>

- (1) 特別講演会 ワークショップ「不思議！面白そう！を追いかけて研究者の道へ～硬い金属の謎を、柔らかな発想で解き明かす～」

2025年8月9日(金沢) 演題1件 参加者20名

- (2) 特別講演会 溶接・材料技術講演会「製造現場の3Dプリンター最新技術」

2025年10月24日(新潟) 演題3件、参加者67名

- (3) 特別講演会 「航空エンジンの構造と高温材料および性能評価試験の概要」

2025年12月4日(福井) 演題1件、参加者109名

- (4) 特別講演会 「非金属材料を用いた機械要素の複雑応力下における疲労損傷」

2025年12月22日(富山) 演題1件、参加者27名

- (5) シンポジウム「第1回未来創発シンポジウム」

2026年2月22日(オンライン) 演題6件、参加者20名

<関西支部>

- (1) シンポジウム「破壊力学の基礎と最新応用」

2025年5月20日, 21日(京都)

参加者34名

- (2) シンポジウム「第20回若手シンポジウム」

2025年12月5日(京都)

発表29件 参加者43名

- (3) 見学会

セキスイハイム近畿奈良工場

2026年3月27日(奈良)

参加者11名

<中国支部>

- (1) 特別講演会「脊椎・脊髄疾患に対する生体力学的アプローチと医獣工連携の展望」

大木 順司(山口大学)

2025年5月24日(岡山)

参加者16名

- (2) 支部賞受賞記念講演 支部学術奨励賞「超高張力鋼の多軸場におけるWeakening現象の解明」

松野 崇(鳥取大学)

2025年5月24日(岡山)

参加者16名

- (3) 材料研究交流会

「溶液結晶化を利用した高耐熱性、高熱伝導性高分子剛直高分子ナノファイバーの作製と複合体への応用」

内田 哲也(岡山大学)

2025年11月18日(岡山)

参加者12名

「固体力学研究者としての歩みと支部活動の意義」

清水 一郎(岡山理科大学)

2026年3月16日(岡山)

参加者14名

<四国支部>

- (1) 第22回学術講演会

2025年4月19日(新居)

演題13件、参加者28名

- (2) 第24回先端技術懇談会

2025年10月24日(香川)

参加者20名

<九州支部>

- (1)九州支部第12回学術講演会 (第13回中国・九州支部合同研究会) 2025年12月6日 (福岡)
演題38件, 参加者71名
- (2) 日本材料学会九州支部第33回技術懇話会 2025年12月5日 (福岡)
演題4件, 参加者30名
- (3) 特別講演会 2025年4月9日 (福岡)
Investigation of fracture behavior of a low alloy steel using in-situ straining technique in TEM,
Dr. Lin Tian, University of Göttingen

演題1件

8)第74期部門委員会活動状況

- 1)疲労部門委員会 (委員 植松 美彦 ほかに188名)
- 第361回委員会 2025年5月30日 (郡山)
 - 第362回委員会 2025年8月25日 (静岡)
 - 第363回委員会 (高温強度部門委員会共催) 2025年10月6日 (京都)
 - 第364回委員会 2025年11月25日 (新居浜)
 - 第365回委員会 2026年3月24日 (国分寺)
- 2)高温強度部門委員会 (委員 駒崎 慎一 ほかに146名)
- 第73期第5回委員会 2025年5月30日 (ハイブリット/郡山)
 - 第74期第1回委員会 2025年7月4日 (ハイブリット/仙台)
 - 第74期第2回委員会 (疲労部門委員会共催) 2025年10月6日 (京都)
 - 第74期第3回委員会 2025年11月27日 (ハイブリット/萩)
 - 第74期第4回委員会 2026年1月23日 (ハイブリット/東京)
- 3)PC構造部門委員会 (委員 谷 昌典 ほかに34名)
- 2025年度第1回委員会 2025年11月28日 (大阪)
- 4)高分子材料部門委員会 (委員 竹田 正直 ほかに21名)
- 第202回委員会(第117回高分子材料セミナー) 2025年6月20日 (金沢)
 - 第203回委員会(第118回高分子材料セミナー) 2025年12月19日 (大阪)
- 5)X線材料強度部門委員会 (委員 坂井田 喜久 ほかに73名)
- 第211回委員会 2025年5月14日 (オンライン)
 - 第212回委員会 2025年9月22日 (オンライン)
 - 第213回委員会 2026年2月24日 (オンライン)
- 6)木質材料部門委員会 (委員 田淵 敦士 ほかに43名)
- 第318回委員会 2025年7月2日 (オンライン)
 - 第319回委員会 2025年10月1日 (オンライン)
 - 第320回委員会 2026年2月20日 (京都)
- 7)腐食防食部門委員会 (委員 土谷 博昭 ほかに73名)
- 第360回例会 2025年5月27日 (ハイブリット/大阪)
 - 第361回例会 2025年7月31日 (ハイブリット/大阪)
 - 第362回例会 2025年9月30日 (ハイブリット/大阪)
 - 第363回例会 2025年11月18日 (ハイブリット/大阪)
 - 第364回例会 2026年1月22日 (ハイブリット/大阪)
 - 第365回例会 2026年3月27日 (ハイブリット/大阪)
- 8)地盤改良部門委員会 (委員 勝見 武 ほかに100名)
- 第338回委員会 2025年4月18日 (ハイブリット/京都)
 - 第339回委員会 2025年7月28日 (ハイブリット/京都)
 - 第340回委員会 2025年10月27日 (ハイブリット/京都)
 - 第341回委員会 2026年1月19日 (ハイブリット/京都)
- 9)コンクリート工事用樹脂部門委員会 (委員 小林 孝一 ほかに67名)
- 第218回委員会 2025年6月25日 (ハイブリット/京都)
 - 第219回委員会 2025年9月26日 (ハイブリット/京都)
 - 第220回委員会 2025年12月22日 (ハイブリット/京都)
 - 第221回委員会 2026年3月17日 (ハイブリット/京都)

- 10) 岩石力学部門委員会 (委員 林 為人 ほかに36名)
 第256回委員会 2025年6月30日 (オンライン)
 第257回委員会 2025年7月25日 (ハイブリッド/京都)
 第258回委員会 2025年11月7日 (ハイブリッド/京都)
 第259回委員会 2026年1月23日 (ハイブリッド/京都)
- 11) デジタル材料工学部門委員会 (委員 高木 知弘 ほかに59名)
 第74期第1回委員会(第100回材料データベース研究分科会) 2025年6月13日 (ハイブリッド/京都)
 第74期第2回委員会(第1回塑性力学分科会) 2025年7月18日 (京都)
 第74期第3回委員会(第101回材料データベース研究分科会)
 2025年10月31日 (ハイブリッド/京都)
 第74期第4回委員会(地盤力学分科会) 2026年3月9日 (ハイブリッド/京都)
 第74期第5回委員会(第102回材料データベース研究分科会)
 2026年3月13日 (ハイブリッド/京都)
- 12) コンクリート用材料部門委員会 (委員 熊野 知司 ほかに60名)
 第4回部門委員会(2025年度見学会) 2025年7月2日 (大阪)
 第5回委員会 2025年10月2日 (ハイブリッド/大阪)
 第6回委員会 2025年12月18日 (ハイブリッド/大阪)
- 13) 複合材料部門委員会 (委員 仲井 朝美 ほかに103名)
 第287回委員会 2025年6月26日 (ハイブリッド/大阪)
 第288回委員会 2025年9月3日 (ハイブリッド/大阪)
 第289回委員会 2025年11月26日 (ハイブリッド/観音寺)
 第290回委員会 2026年3月3日 (ハイブリッド/茨木)
- 14) フラクトグラフィ部門委員会 (委員 山際 謙太 ほかに24名)
 第130回委員会 2026年3月11日 (オンライン)
- 15) 信頼性工学部門委員会 (委員 小熊 規泰 ほかに54名)
 第171回委員会 2025年6月28日 (ハイブリッド/高松)
 第172回委員会 2025年10月15日 (ハイブリッド/前橋)
 第173回委員会 2025年12月15日 (オンライン)
- 16) 破壊力学部門委員会 (委員 宮下 幸雄 ほかに117名)
 第184回委員会 2025年5月30日 (ハイブリッド/郡山)
 第185回委員会 2025年7月25日 (鹿児島)
 第186回委員会 2025年10月7日 (京都)
 第187回委員会 2026年3月16日 (長岡)
- 17) セラミック材料部門委員会 (委員 若杉 隆 ほかに21名)
 第165回委員会 2025年7月28日 (京都)
 第166回委員会 2026年2月19日 (名古屋)
- 18) 衝撃部門委員会 (委員 榎田 努 ほかに59名)
 第177回委員会 2025年5月30日 (ハイブリッド/郡山)
 第178回委員会 2025年10月7日 (ハイブリッド/横須賀)
 第179回委員会 2025年12月12日 (ハイブリッド/豊橋)
 第180回委員会 2026年3月26日 (ハイブリッド/京都)
- 19) 強度設計・安全性評価部門委員会 (委員 有本 享三 ほかに19名)
 第81回委員会 2025年6月23日 (ハイブリッド/京都)
 第82回委員会 2025年10月7日 (ハイブリッド/京都)
 第83回委員会 2026年2月20日 (ハイブリッド/大阪)
- 20) マルチスケール材料力学部門委員会 (委員 松中 大介 ほかに148名)
 委員会 (公開部門委員会) 2025年10月7日 (ハイブリッド/京都)
- 21) 半導体エレクトロニクス部門委員会 (委員 市野 邦男 ほかに23名)
 2025年度第1回委員会 2025年4月26日 (ハイブリッド/大阪)
 2025年度第1回研究会(第2回委員会) 2025年8月2日 (長野)
 2025年度第2回研究会(ナノ材料合同)(第3回委員会) 2025年11月29日 (ハイブリッド/京都)

- 2025年度第3回委員会(第4回委員会) 2026年1月31日(草津)
- 22) ナノ材料部門委員会(委員 田中 勝久 ほか30名)
2025年度第1回委員会(半導体合同) 2025年11月29日(ハイブリット/京都)
- 23) 生体・医療材料部門委員会(委員 大塚 雄市 ほか29名)
第77回委員会 2025年6月1日(ハイブリット/郡山)
第78回委員会 2025年9月11日(ハイブリット/札幌)
第79回委員会 2026年1月21日(ハイブリット/富山)
第80回委員会 2026年3月10日(東京)
- 24) 金属ガラス部門委員会(委員 才田 淳治 ほか46名)
第60回委員会 2025年5月30日(宇治)
第61回委員会 2025年9月18日(札幌)

9) 講師派遣事業

白島石油備蓄㈱より社員技術教育として講師派遣依頼があった。
2026年1月26日 講師：只野 裕一(佐賀大)

10) 共催, 協賛, 後援事業

本年も他学協会, 他団体等から依頼があった集会事業等の共催, 協賛, 後援を行った。

本部215件 東北支部5件 関東支部2件 東海支部3件 北陸信越支部4件 関西支部24件 中国支部2件 四国支部1件

機関誌(会誌「材料」)の刊行

1) 会誌「材料」を月刊発行(部数2300部)した。

- 第74巻 第4号(4月号) 特集 X線材料強度
第74巻 第5号(5月号) 特集 建設材料
第74巻 第6号(6月号)
第74巻 第7号(7月号)
第74巻 第8号(8月号) 解説記事特集号 材料の数理解析
第74巻 第9号(9月号)
第74巻 第10号(10月号) 解説記事特集号 積層造形の最新動向
第74巻 第11号(11月号)
第74巻 第12号(12月号) 特集 疲労
第75巻 第1号(1月号) 特集 地盤改良
第75巻 第2号(2月号) 特集 マルチスケール材料力学
第75巻 第3号(3月号) 特集 岩石力学

2) 編集委員会(委員 琵琶 志朗 ほか17名)

委員会12回開催

表彰

- 1) 令和6年度学会賞(論文賞・論文奨励賞・技術賞・学術奨励賞・学術貢献賞・支部功労賞)は, 令和7年5月31日に授賞式を行った。

論文賞

受賞課題

「改良9Cr-1Mo鋼長期使用材の溶接継手における軟化組織およびクリープ強度への影響評価」
(材料 Vol. 72 No. 7 pp. 542-549)

受賞者 一般財団法人 電力中央研究所 張 聖徳, 徳永 隼人
北陸電力㈱ 金井 雅之,

一般財団法人 電力中央研究所 屋口 正次, 田村 広治, 南 雄介

受賞課題

「Fe-15Mn-10Cr-8Ni-4Si bidirectional-TRIP 鋼の極低サイクル疲労に及ぼすひずみ速度の影響」
(材料 Vol. 72 No. 12 pp. 858-865)

受賞者 国立研究開発法人 物質・材料研究機構 吉中 奎貴, 長島 伸夫, 澤口 孝宏

受賞課題

「X線回折/リートベルト法による石炭ガス化スラグの水和反応解析」
(材料 Vol. 72 No. 12 pp. 911-917)

受賞者 東京電力ホールディングス(株) 松浦 忠孝
いわき大王製紙(株) 小泉 光彦,
公益財団法人 鉄道総合技術研究所 宮下 綾乃
東京大学 斎藤 豪

論文奨励賞

受賞課題

「オーステナイト系ステンレス鋼 SUS304 のスモールパンチ試験特性に及ぼす高温水素ガス雰囲気の影響」
(材料 Vol. 73 No. 6 pp. 512-519)

受賞者 鹿児島大学 村上 幸太郎

受賞課題

「揚水井の経年劣化に対する確率モデルの構築とその検証」
(材料 Vol. 72 No. 3 pp. 168-173)

受賞者 (株)横河技術情報 河原 宏紀

技術賞

受賞課題

「公開データに基づいた Chemicals Informatics ツールによる材料探索技術」

受賞者 (株)日立製作所 岩崎 富生, 坪内 繁貴, 浅利 裕介
(株)日立ハイテク 磯部隆史, 黒川 麗, 青木 大輔

受賞課題

「低炭素型特殊シリカ系注入材 “Infill Hard Geo_v” の開発と、その地盤改良への革新的な応用および信頼性評価手法の確立」

受賞者 (株)大阪防水建設社 本橋 俊之
富士化学(株) 笹原 茂生
(株)大林組 照井 太一
芝浦工業大学 稲積 真哉

学術奨励賞

受賞課題

「発電用耐熱材料のクリープ及びクリープ疲労寿命評価に関する研究」

受賞者 一般財団法人 電力中央研究所 茂山 治久

受賞課題

「熱可塑性 CFRP の融着接合プロセスおよび融着接合挙動の評価に関する研究」

受賞者 神戸市立工業高等専門学校 田邊 大貴

受賞課題

「アモルファス合金の機械的特性の微細組織依存性解明と加工への応用展開」

受賞者 東北大学 久慈 千栄子

受賞課題

「ニッケル合金の耐水素脆化特性向上に関する研究」

受賞者 国立研究開発法人 物質・材料研究機構 和田 健太郎

受賞課題

「せん断型疲労き裂の進展下限界条件に着目したNi基超合金の疲労限度評価に関する研究ならびに超高強度薄鋼板の破壊靱性評価技術の開発」

受賞者 福岡大学 田中 佑弥

受賞課題

「放射光を用いた木材の構造-物性相関の解明および未利活用木質資源の利活用方法の開発」

受賞者 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 堀山 彰亮

学術貢献賞

受賞課題

「資源開発を目指した岩石力学の研究および日本材料学会活動への貢献」

受賞者 京都大学 陳 友晴

受賞課題

「木材の高機能化変換技術に関する研究および日本材料学会への貢献」

受賞者 京都府立大学 宮藤 久士

受賞課題

「繊維強化複合材料の成形や生体・医療材料の創製とこれらの機械的特性評価に関する研究および日本材料学会への貢献」

受賞者 同志社大学 田中 和人

受賞課題

「耐熱鋼の強度に関する独創的な研究および日本材料学会活動への貢献」

受賞者 熊本大学 川島 扶美子

支部功労賞

受賞課題

「高信頼性異種材料コーティングの研究開発と東北支部活動への貢献」

受賞者 東北大学 小川 和洋

受賞課題

「破壊力学分野における実験・計算研究の功績および関東支部活動の活性化への貢献」

受賞者 慶應義塾大学 大宮 正毅

受賞課題

「建築分野のコンクリート材料・施工における非破壊検査及び品質管理技術の構築と東海支部活動への貢献」

受賞者 愛知工業大学 瀬古 繁喜

受賞課題

「材料の力学特性評価に関する原子論的研究の業績ならびに北陸信越支部の発展に対する貢献」

受賞者 信州大学 西村 正臣

受賞課題

「日本材料学会関西支部の活動活性化ならびに材料力学、機械材料に関する研究への貢献」

受賞者 京都大学 今谷 勝次

受賞課題

「四国支部運営およびコンクリート工学の普及・発展に対する貢献」

受賞者 高知工業高等専門学校 横井 克則

受賞課題

「大型機器・構造物の劣化・損傷と余寿命評価に関する研究および九州支部活動への貢献」

受賞者 鹿児島大学 駒崎 慎一

2)第74期優秀講演発表賞については、第74期学術講演会において応募のあった講演の審査を行い、受賞者を決定した。

第74期優秀講演発表賞

[オーガナイズドセッション1「疲労現象とその支配要因」]

杉坂 浩太 (京都大学大学院)

演題：引張圧縮繰り返し負荷を受けるミクロンNi単結晶内の疲労転位構造観察

[オーガナイズドセッション4「塑性挙動のモデリングとシミュレーション—ナノからマクロまで—」]

矢野 遥己 (京都工芸繊維大学大学院)

演題：系統的 phase-field シミュレーションと機械学習を用いたデンドライト組織画像からの物性推定

[オーガナイズドセッション7「生体・医療材料」]

大川 翔 (大阪大学大学院)

演題：レーザー粉末床溶融結合による Mg-Zn-RE 系合金の造形と力学特性解析

[オーガナイズドセッション10「複合材料研究・応用の最前線」]

八木 愛花 (同志社大学大学院)

演題：パイナップル葉繊維/バイオベースポリアミド樹脂の機械的特性に及ぼす繊維へのアルカリ処理の影響

[一般セッション]

神谷 奈々 (京都大学大学院)

演題：堆積軟岩の地層面に対する電気伝導度の異方性

木内 康平 (日本電信電話株)

演題：反応障壁の第一原理解析による鋼材初期反応過程の基礎検討

中山 歩美 (中部電力株)

演題：透過X線ラウエ法を用いたNi単結晶超合金における再結晶検出技術の検討

松永 航 (京都大学大学院)

演題：余剰電子が支配するアモルファスシリカの破壊じん性の飛躍的向上

3)令和7年度学会賞(論文賞・論文奨励賞・技術賞・学術奨励賞・学術貢献賞、支部功労賞)について論文賞・論文奨励賞・技術賞・学術奨励賞・学術貢献賞については、令和7年12月2日に第1回選考委員会を開催し、専門審査委員を選出した。令和8年2月9日に第2回選考委員会を開催し受賞者を決定した。支部功労賞については、令和8年2月20日の理事会において受賞者を決定した。なお、授賞式は令和8年5月30日に行う。

4) 支部の表彰

〈関東支部〉

学生研究交流会 優秀講演発表賞

口頭発表3件

「精密生産機器の加振力と発生する床振動」

東京科学大学 井上 翔太

「デジタル画像相関法と空中超音波法を用いた塗膜のブリスター検出手法の開発」

明治大学 小田中 良司

「マルチマテリアル構造におけるボルト締結部の有限要素解析手法と振動特性予測」

東京都市大学 藤森 トリスタンサミュエル

ポスター発表6件

「動荷重による張り床のふくれの張り床の要素に基づく予測手法」

東京科学大学 馬上 遥

「コンクリート床下地の表面強度と微細な表面凹凸が塗り床の耐動荷重性に及ぼす影響」

東京科学大学 寄藤 幸成

「微小サンプル試験と有限要素解析による樹脂の機械的特性同定の試み」

千葉大学 玉置 朱里

「交通振動の予測を目的とした木造建築物のFEMモデル化に関する検討」

東京科学大学 大久保 友貴

「異材接合材の混合モード動的破壊じん性評価」

明治大学 内藤 裕貴

「荷重条件を考慮した形状記憶ポリマーの回復挙動予測モデルの構築」

明治大学 清水 瑛介

学生研究交流会 支部長賞

口頭発表1件

「単結晶超合金における熱疲労微小き裂進展駆動力の評価パラメータの検討」

千葉大学 新井 萌々香

ポスター発表10件

「繰返し変形下における熱可塑性ポリマーの強度評価と微視的損傷メカニズム」

中央大学 大田 翼

「張力により形成される切り紙ハニカム構造のエネルギー吸収特性」

埼玉大学 工藤 さくら

「接着剤および温度が CFRP ダブルラップ継手の接着強度に及ぼす影響」

青山学院大学 古島 颯大

「側頭骨骨折における骨折形態と破壊機序」

明治大学 唐島 ひなた

「リチウムイオン電池の負極材料における密着強度評価」

中央大学 堀内 颯斗

「ランダム繰返し学習型多群SI-F法による橋梁異常検知における温度変動影響軽減効果の検討」

群馬大学 安島 優汰

「屋上防水層に用いられる絶縁用シートの絶縁性能試験の検討」

千葉工業大学 三谷 祐生

「曲面を有する金属製培養器を利用した細胞シート生成プロセスの開発」

慶應義塾大学 阿佐 美智也

「グラファイトにおける不整合構造の変形メカニズムの探究」

東京科学大学 姚 潤杰

「有限要素法によるCFRP積層材のき裂進展挙動」

中央大学 森田 泰地

日本材料学会関東支部若手活動賞

受賞者：千葉大学大学院 新井 萌々香

受賞者：JFEスチール株式会社 山口 尚記

〈東海支部〉

日本材料学会東海支部 第20回学術講演会優秀講演賞

「赤外線応力測定による少数データセットを用いたGNNによる複雑形状CFRPの内部欠陥予測」

受賞者：名古屋大学 児嶋 佑太

「超弾性体の二次元クリープ解析 –材料モデルと境界条件の影響–」

受賞者：名古屋大学 岡村 太暉

「コアシェル窒化微粒子を用いたピーニングによる低合金鋼へのTiN層創製と回転曲げ疲労特性向上」

受賞者：静岡大学 横山 諒亮

「疲労载荷後における木材–丸鋼棒接合部のせん断耐力および力学的挙動」

受賞者：名古屋大学 山田 真希

「土壌内微生物群の分析と微生物燃料電池の電気化学特性評価」

受賞者：静岡理工科大学 今場 大弥

「イヌ頸椎症治療用固定具の力学的評価による椎体間Cage最適寸法の検討」

受賞者：三重大学 高野 匠未

〈北陸信越支部〉

支部奨学賞：5名

「チタンの力学異方性モデルの構築：原子シミュレーションとすべり伝ば理論の融合」

受賞者：木盛 光雄（金沢大学大学院自然科学研究科機械科学専攻）

「気孔群のネットワーク特徴量に基づく多質構造延性制御」

受賞者：豊場 亮太（長岡技術科学大学工学研究科技術科学イノベーション専攻）

「ゴム物性と水セメント比がゴム混合コンクリートの力学特性及び耐久性に与える影響評価」

受賞者：邱 昱（富山大学大学院理工学研究科理工学専攻）

「微細粒オーステナイト鋼の回転曲げ疲労特性に及ぼす初期結晶組織と相変態の影響」

受賞者：及川 翔太（富山大学大学院理工学研究科理工学専攻）

「弾性率傾斜を有する生体吸収性基質上での破骨細胞および骨芽細胞の代謝挙動の評価」

受賞者：前川 和貴（金沢工業大学大学院工学研究科高信頼ものづくり専攻）

〈関西支部〉

関西支部長賞（6名）

受賞者：和泉 遊以（滋賀県立大）、岩永 幸満（島津製作所）、武市 知大（神鋼鋼線工業）、陳 友晴（京都大学）、中村 守正（同志社大学）、藤原 照幸（GRI 財団）

関西支部第20回若手シンポジウム優秀発表支部長賞（6名）

「木材の膨潤・収縮メカニズム～溶媒置換処理に伴う膨潤履歴が木材の微細構造に及ぼす影響～」

受賞者：安本 琴音（京都府立大学）

「バイオプラスチック生産に向けたセルロース熱分解糖化の分子レベルアプローチ」

受賞者：丸一 泰子（京都大学）

「安息角計測による月模擬砂のDiscrete Element Methodパラメータ較正」

受賞者：梶原 健生（同志社大学）

「薬剤応答評価のためのアルギン酸セルフアブリックを用いた3D軟骨モデルの開発」

受賞者：山本 規介（同志社大学）

「形状記憶合金と純銅を用いた調和組織制御による放熱基板材料の開発」

受賞者：濱田 拓治（立命館大学）

「銅めっきを施したリサイクル炭素繊維の電気伝導率評価」

受賞者：遠藤 稜介（同志社大学）

「PLLA スキャフォールド改質のためのゼラチン被覆チタン酸バリウム粒子の開発」

受賞者：中川 脩（同志社大学）〈中国支部〉

〈中国支部〉

令和7年度支部学術奨励賞

「マルチマテリアル接合部の非破壊検査および疲労破壊挙動に関する研究」小川 裕樹（広島大学）

令和7年度支部技術賞

「コンクリート舗装における小規模補修を対象としたゴム系接着剤の開発」大友 鉄平（早川ゴム）、今出 陣（早川ゴム）、飯島 直（早川ゴム）、一反田 康啓（早川ゴム）、岡本 光弘（早川ゴム）、綾部 孝之（土木研究所）

〈四国支部〉

日本材料学会四国支部第22回学術講演会最優秀発表賞

「Cr/CrN多層膜のスクラッチ損傷挙動に及ぼす積層条件の影響」

受賞者：徳島大学大学院 上野 翔

〈九州支部〉

Professor Award

「機械構造用材料の疲労特性評価および材料内部微小欠陥の非破壊検出手法の開発に関する研究」

受賞者：長崎大学 小山 敦弘

「複数の不純物添加による水素脆化抑制に関する化学と材料科学の分野横断型研究」

受賞者：九州大学 尚 娟

Technology Award

「高圧水素製品の研究開発と水素脆化研究の進歩に対する貢献」

受賞者：水素エネルギー製品試験研究センター 渡邊 正五

Young Researcher Award

「温間・冷間圧延強化した準安定オーステナイト系ステンレス鋼の疲労き裂進展特性に及ぼす高圧水素ガス環境の影響」

受賞者：九州大学院 谷川 樹

「多結晶銅薄膜の塑性変形における膜厚・粒径効果の分子動力学解析」

受賞者：九州大学院 池本 清一郎

「疑似生体内環境におけるZK60およびAZ80マグネシウム合金押出材の引張特性」

受賞者：佐賀大学院 児玉 拓海

「低炭素低合金鋼の疲労限度に及ぼす不完全マルテンサイト組織の影響」

受賞者：九州大学院 松浦 修

2 技能検定・認証事業

2025年度技能検定講習・技能検定試験を下記の日程で行った。

〈技能検定講習〉

・硬さ試験・引張試験，疲労試験：2025年10月23日，10月24日（株島津製作所）

〈技能検定試験〉

・硬さ試験・引張試験，疲労試験：2025年10月31日（日本材料学会）

受検者数：硬さ・引張試験13名、疲労試験14名

3 技術認証事業

材料学に関する広範な技術について個別技術を公平・中立かつ厳正に評価し，所定の規準を満足する技術についてはこれを本学会として認証し，当該技術の社会への応用を支援する。現在行われている事業は地盤改良部門委員会による「地盤改良に関わる技術認証」である。

[審査等]

更新技術 2件

「pH調節型現場作液システムによる特殊シリカ系薬液注入技術」

受付審査会（委員 勝見 武 ほか 9名） 1回開催

「DCS工法「相対攪拌式深層混合処理工法」」

受付審査会（委員 勝見 武 ほか 7名） 1回開催

技術評価制度管理委員会 2回開催

2025年度第1回技術評価制度管理委員会 2025年5月30日（委員 勝見 武 ほか 9名）

2025年度第2回技術評価制度管理委員会 2025年7月28日（委員 勝見 武 ほか 7名）

総会・理事会・事務関連など

- 1) 第74期通常総会 2025年5月31日(日本大学郡山)
- 2) 理事会など
 - 第73期第5回理事会 2025年4月25日(ハイブリッド/京都)
 - 第74期第1回理事会 2025年5月31日(ハイブリッド/郡山)
 - 第74期第2回理事会 2025年8月2日(ハイブリッド/京都)
 - 第74期第3回理事会 2025年10月22日(ハイブリッド/京都)
 - 第74期第4回理事会 2026年2月20日(ハイブリッド/京都)
 - ・運営委員会(4回)
理事会を補足するために会長を主査、副会長、庶務理事、会計理事を委員として運営委員会を立ち上げ、検討を行った。
 - ・役員候補者推薦委員会 2026年3月24日に開催し、第75期役員候補者を選出した。
 - ・支部懇談会 2025年10月22日に開催した。
 - ・部門懇談会 2025年12月12日に開催した。
- 3) 各支部の支部総会・常議員会
 - <北海道支部>
 - (1) 支部総会
2025年支部総会 2026年4月8日
 - (2) 常議員会あるいは幹事会
常議員会 2回
 - <東北支部>
 - (1) 支部総会
令和7年度支部総会 2026年3月30日(ハイブリッド/山形大米沢)
 - (2) 常議員会あるいは幹事会
令和7年度第1回常議員会 2025年5月1日(書面会議)
令和7年度第2回常議員会 2025年7月29日(書面会議)
令和7年度第3回常議員会 2025年8月7日(書面会議)
令和7年度第4回常議員会 2025年12月24日(書面会議)
令和7年度第5回常議員会 2026年3月30日(ハイブリッド/山形大米沢)
 - <関東支部>
 - (1) 第74期支部総会および特別講演会 2025年4月24日(中央大)
特別講演 1件
「機械・構造物の保全とモニタリングについて」 脱炭素産業熱システム技術研究組合 武正 文夫
参加者18名
 - (2) 常議員会あるいは幹事会
常議員会 5回開催
 - <東海支部>
 - (1) 支部総会
第62期支部総会および特別講演会 2025年4月16日(名古屋)
演題1件、参加者45名(うち委任状参加者31名)
 - (2) 支部幹事会 6回開催
 - <北陸信越支部>
 - (1) 支部総会
第41期支部総会 2025年5月2日(長野/オンライン)
演題1件、参加者40名
「球体衝突に基づく簡便な材料特性測定法の開発とその応用」
公立諏訪東京理科大学 講師 伊藤 潔洋
 - (2) 常議員会あるいは幹事会
常議員会・幹事会 1回開催

幹事会	1回開催
〈関西支部〉	
(1) 支部総会	
第74期支部総会	2025年4月17日 (ハイブリッド/京都) 参加者151名
(2) 常議員会あるいは幹事会	
常議員会	5回開催
幹事会	5回開催
〈中国支部〉	
(1) 支部総会	
第57期 (令和7年度) 支部総会	2025年5月24日 (岡山) 参加者28名 (委任状12名)
(2) 常議員会あるいは幹事会	
幹事会	3回開催
〈四国支部〉	
(1) 支部総会	
第26期支部総会	2025年4月19日 (愛媛) 参加者28名
(2) 常議員会あるいは幹事会	
常議員会	3回開催
〈九州支部〉	
(1) 支部総会	
第62期支部総会および第12回学術講演会	2025年12月6日 (北九州) 参加者71名
特別講演 1件	
「種々の変位速度における SUS304 のスモールパンチ試験の有限要素シミュレーション」	
広島大学大学院工学研究科機械システム工学専攻 准教授 岩本 剛	
(2) 常議員会あるいは幹事会	
常議員会	2回開催
幹事会	4回開催

支部再編について

2023年から会員数減少や事務の効率化を考え将来に向けた支部再編の議論を開始した。各支部の意見を伺いながら運営委員会や理事会、事務局を中心に具体的な議論を進め、最終的に理事会において9支部体制から6支部体制へ再編することを決定した。統合支部においては、運用にあたり移行措置含め軌道に乗るまで本部と相談しながら是正していくこととする。

4) 会員異動状況

		賛助会員	正会員	名誉会員	学生会員
2025年3月末現在		145件157口	1822	33	236
2025年4月 ～ 2026年3月	入会	1件1口	72	4	151
	増口	0口	—	—	—
	退会	8件9口	133	1	159
	減口	0口	—	—	—
2026年3月末現在		138件149口	1761	36	228